

目 次

はしがき

本書の読み方

凡 例

序 章 刑法学のねらい

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 刑法学は、人を幸せにするための学問 | 2 |
| | 刑法学は期待に応えているか／刑法各論は犯罪類型の羅列ではない／法制度は「社会的共通資本」の1つ | |
| 2 | 犯罪の成立要件と各論の関係 | 4 |
| | 刑法各論は、犯罪成立要件のどこに関わるか／各論の体系 | |
| 3 | 刑法各論は罪刑法定主義の実践場面 | 6 |
| | 判例は法源の1つである／何を犯罪とすべきかを考える | |

第1部 生命・身体・自由に対する罪

第1章 殺人罪

- | | | |
|---|--|----|
| 1 | 殺人罪総説 | 11 |
| | 殺人罪の法定刑の幅が広いわけ／死刑問題の中核／総論上の論点となる場合が多い／人の意義 | |
| 2 | 殺人罪（199条） | 16 |
| | 成立要件・刑罰／客 体／行 為／殺人罪の特別規定 | |
| 3 | 殺人予備罪（201条） | 19 |
| | 成立要件・刑罰／予備行為／共同正犯 | |
| 4 | 自殺関与罪・同意殺人罪（202条） | 20 |
| | 成立要件・刑罰／立法趣旨／意思決定／囑託殺人と安楽死 | |

5	殺人未遂罪 (203条・199条・202条)	21
	成立要件・刑罰／未遂／不能犯	
6	傷害罪の再構成	22
	なぜ、再構成が必要か／傷害罪の保護法益・客体／暴行によらない傷害を認める／強盗致傷罪における「傷害」との関係／まとめ	
7	暴行罪 (208条)	26
	暴行から傷害へ／成立要件・刑罰／暴行の意義／暴行の多義性	
8	傷害罪 (204条)	27
	成立要件・刑罰／傷害の意義／傷害の手段／胎児傷害	
9	傷害致死罪 (205条)	29
	成立要件・刑罰／裁判員裁判の対象／因果関係／不作為による幫助	
10	現場助勢罪 (206条)	30
	成立要件・刑罰／現場助勢と傷害幫助との区別	
11	同時傷害の特例 (207条)	30
	成立要件／立法理由／適用範囲／傷害致死罪に適用されるか／承継的共同正犯との関係	
12	凶器準備集合罪 (208条の2)	33
	成立要件・刑罰／立法趣旨／保護法益・罪質／共同加害の目的／凶器	
13	過失傷害罪 (209条)	35
	成立要件・刑罰／過失	
14	過失致死罪 (210条)	36
	成立要件・刑罰／軽い法定刑	
15	業務上過失致死傷罪・重過失致死傷罪 (211条)	36
	成立要件・刑罰／業務／重過失	
16	墮胎の罪	38
	墮胎罪規定の意味／母体保護法と人工妊娠中絶／不同意墮胎罪 (215条)	
17	遺棄罪 (217条)	39
	成立要件・刑罰／客体／遺棄	
18	保護責任者遺棄罪 (218条)	39
	成立要件・刑罰／保護責任の根拠／危険犯／行為／遺棄致死傷罪 (219条)	

19 逮捕監禁罪 (220条)	41
成立要件・刑罰／不法に／客 体／行 為／逮捕監禁致死傷罪 (221条) ／ 逮捕監禁致傷罪に関わる併合罪	
20 略取および誘拐の罪	44
罪質の変化／未成年者略取誘拐罪 (224条) ／営利拐取罪 (225条) ／身代 金目的拐取罪 (225条の2・228条の2・228条の3) ／所在国外移送目的拐 取罪 (226条) ／人身売買罪 (226条の2)	

第2章 性 犯 罪

1 性犯罪と性的感情を害する罪の区分	50
2 性犯罪に関する偏見を克服して	50
事実認定における課題／平成21年最高裁判決の問題点／権力関係の犯罪は 処罰されない／適正な事実認定のために	
3 性犯罪の保護法益	54
各論の課題と保護法益／批判すべき判例／性の尊厳を守る	
4 親告罪	56
立法理由／親告罪の告訴期間制限の撤廃	
5 強姦罪	57
成立要件・刑罰／犯罪主体／姦 淫／暴行・脅迫／着手時期	
6 強制わいせつ罪 (176条)	59
成立要件・刑罰／わいせつ行為／暴行・脅迫	
7 準強制わいせつ罪・準強姦罪 (178条)	60
成立要件・刑罰／心神喪失・抗拒不能	
8 集団強姦罪 (178条の2)	61
成立要件・刑罰／2人以上の者が現場において共同して	
9 強制わいせつ致死傷罪・強姦致死傷罪 (181条)	61
成立要件・刑罰／死傷の結果／被害者の自殺	

第3章 自動車交通犯罪

1 自動車交通犯罪の所在	64
見逃しがたい多発犯罪／広義の交通犯罪／自動車交通犯罪を減らすには	

2	自動車交通犯罪の全貌と新法（自動車運転致死傷処罰法）の関係	66
	立法の経緯／自動車運転致死傷処罰法の特徴と課題／自動車交通犯罪の態様と法規／新法の定義規定	
3	過失運転致死傷罪（新法5条）	68
	刑法から移したものの過失犯として捉える／犯罪者の処遇	
4	危険運転致死傷罪（新法2条・3条）	70
	A級危険運転致死傷罪（2条）／B級危険運転致死傷罪（3条）	
5	影響発覚免脱罪（4条）	75
	立法の趣旨／問題点	
6	無免許運転加重（6条）	76
	本条の趣旨／立法理由	
7	ひき逃げ罪	76
	ひき逃げ罪の実態／ひき逃げ事件の擬律	
8	他罪との関係	78
	道路交通法上の犯罪	
9	総論との関係	79
	不作為犯／因果関係／行為の1個性	

第4章 名誉毀損罪

1	名誉に対する罪の保護法益	82
	名誉を保護する意味／名誉と表現の自由との調整／名誉毀損罪と侮辱罪の区別	
2	名誉毀損罪（230条）	83
	成立要件・刑罰／名誉の意義／名誉の主体／公然性／事実の摘示／名誉の毀損／違法性阻却	
3	公共の利害に関する場合の特例（230条の2）	86
	免責規定の要件／真实性証明の負担／免責の法的性格／事実の公共性／公益目的／真实性の証明ができなかったとき	
4	侮辱罪（231条）	88
	成立要件・刑罰／保護法益／被害者の現場存在	
5	名誉に対する罪の親告罪	89

趣旨／告訴をすることができる者	
6 秘密の保護	89
個人秘密の保護／秘密保護の体系／営業秘密侵害罪（不正競争防止法）／特定秘密保護法	
7 信書開封罪（133条）	91
成立要件・刑罰／正当な理由がないのに／封をしてある信書／開ける／親告罪（135条）	
8 秘密漏示罪（134条）	92
成立要件・刑罰／犯罪主体／客体／秘密を漏らす／正当な理由がないのに	
9 住居侵入罪（130条前段）	93
本罪の保護法益／成立要件・刑罰／正当な理由がない／客体／侵入／他罪との関係	
10 不退去罪（130条後段）	96
成立要件・刑罰／真正不作為犯／退去要求／住居侵入罪と不退去罪との関係	
11 脅迫罪（222条）	97
保護法益／成立要件・刑罰／脅迫／権利の行使との関係	
12 強要罪（223条）	99
成立要件・刑罰／暴行／義務のないことを行わせる／権利の行使を妨害する／人質強要罪	
13 業務妨害罪の保護法益	100
問題点／保護法益	
14 業務と公務	101
問題点／公務の一部を業務として保護する	
15 信用毀損罪（233条前段）	103
成立要件・刑罰／虚偽の風説の流布／信用の毀損	
16 業務妨害罪（233条後段・234条）	104
成立要件・刑罰／偽計／威力／偽計と威力の区別	
17 電子計算機損壊等業務妨害罪（234条の2）	106
成立要件・刑罰／電子計算機／加害行為	

第5章 特別公務員暴行陵虐罪

1 保護法益は何か	109
職権濫用罪は個人的法益に対する犯罪／冤罪は、構造的「犯罪」	
2 刑事司法機能を発揮するために	110
拷問は冤罪につながる／実定法上の工夫／なぜ跡を絶たないか	
3 公務員職権濫用罪（193条）	112
保護法益／成立要件・刑罰／職権の濫用／義務のないことを行わせる／権利の行使の妨害	
4 特別公務員職権濫用罪（194条）	113
保護法益／成立要件・刑罰／身分犯	
5 特別公務員暴行陵虐罪（195条）	114
保護法益／成立要件・刑罰／主体・客体／暴行・陵辱・加虐	
6 特別公務員職権濫用致死傷罪（196条）	115
成立要件・刑罰／結果的加重犯の刑	

第II部 財産に対する罪

第6章 財産罪総論

1 財産犯罪の意味	119
個人財産の保護／刑法による保護	
2 財産犯罪の分類	119
3 財物・物	119
財物の意義／企業の営業秘密の保護	
4 財産上の利益	121
5 財産罪の保護法益	121
本権説と所持説／平穩占有説／裁判で争われた事例（買戻約款付自動車売買事件）	
6 不法領得の意思	122
論ずる意味／使用窃盗	

第7章 窃盗罪

1 窃盗罪序説	125
犯罪現象として捉える／窃盗罪の処罰根拠／窃盗罪の保護法益／盗罪の体系	
2 遺失物領得罪（254条）	127
成立要件・刑罰／客 体／行 為／総論との関係	
3 窃盗罪（235条）	128
成立要件・刑罰／罰金刑の新設／客 体／他人占有物／占有の帰属／不法領得の意思／窃 取／未遂（実行の着手）／既 遂／常習者の重罰／総論との関係	
4 親族相盗例（244条）	136
成立要件・効果／立法理由／親族関係／2項・3項の趣旨	
5 不動産侵奪罪（235条の2）	137
成立要件・刑罰／立法理由／客 体／侵 奪	
6 盗罪と総論との関係	138

第8章 強盗罪

1 強盗罪の保護法益	141
単なる財産犯罪ではない／強盗罪の手口	
2 1項強盗罪（236条1項）	142
成立要件・刑罰／重い法定刑／暴行・脅迫／1項強盗罪における不法領得の意思／強 取／暴行・脅迫後に奪取の意思／居直り強盗の罪数処理	
3 2項強盗罪（236条2項）	145
成立要件・刑罰／財産上不法の利益を得る／処分行為の要否／債権者の殺害／民事との関係／他罪との関係	
4 事後強盗罪（238条）	148
成立要件・刑罰／立法理由／主 体／窃盗の機会／暴行・脅迫	
5 昏酔強盗罪（239条）	150
成立要件・刑罰／昏酔させる	
6 強盗致死傷罪（240条）	150
成立要件・刑罰／法定刑の軽減／本条後段の趣旨／主 体／強盗の機会／既遂・未遂区別の基準／総論との関係	

7 強盜強姦罪・強盜強姦致死罪 (241条)	153
成立要件・刑罰／主 体	
8 強盜予備罪 (237条)	154
成立要件・刑罰／強盜の意義／予備行為／他罪との関係	
9 特別法上の強盜罪 (盜犯等の防止及び処分に関する法律)	155
立法の経緯／未遂と既遂が同列	

第9章 詐欺罪

1 詐欺罪 (246条)	157
詐欺罪総説／成立要件・刑罰／4つの要件が因果関係に結びつく／欺 ぐ／ 財産的処分行為／財産上の損害／財産上の利益／不法領得の意思	
2 準詐欺罪 (248条)	162
成立要件・刑罰／成立範囲・他罪との関係	
3 恐喝罪 (249条)	162
保護法益／成立要件・刑罰／恐 喝／2項恐喝と処分行為／財産上不法の利 益を得させる／権利行使との関係／他罪との関係	
4 横領および背任の罪	164
横領罪と背任罪の関係	
5 横領罪 (252条)	164
成立要件・刑罰／占 有／他人の物／横 領	
6 業務上横領罪 (253条)	165
成立要件・刑罰／業 務／委託の任務	
7 背任罪 (247条)	166
罪 質／目的犯／成立要件・刑罰／任務違背／財産上の損害／共 犯	
8 盗品譲受け罪 (256条)	168
成立要件・刑罰／立法理由／客 体／行 為／親族間の行為 (257条)	
9 毀棄および隠匿の罪	170
10 器物損壊罪 (261条)	170
成立要件・刑罰／損 壊／動物傷害／自己の物の損壊 (262条)	

第Ⅲ部 社会的法益に対する罪

第10章 放火罪

1 保護法益	175
本章の範囲／放火罪の刑事政策／薬物犯罪の変遷／原発問題を考える	
2 放火罪総説	176
放火罪の保護法益／抽象的危険犯・具体的危険犯／放火罪の未遂と既遂／建造物の一部	
3 現住建造物等放火罪（108条）	179
成立要件・刑罰／客 体／建造物の一体性／既遂時期／現住性	
4 非現住建造物等放火罪（109条）	181
成立要件・刑罰／客 体／公共の危険	
5 建造物以外の放火罪（110条）	182
成立要件・刑罰／客 体／公共の危険	
6 第2編第9章の他の犯罪	183
延焼罪（111条）／放火予備罪（113条）／消火妨害罪（114条）／自己の物に関する特例（115条）／失火罪（116条）／激発物破裂罪・ガス漏出罪（117条・118条）	
7 業務上失火罪（117条の2）	184
成立要件・刑罰／業務上失火罪における業務／重大な過失	
8 出水および水利に関する罪	185
出水罪の保護法益／水利妨害罪（123条）	
9 往来妨害罪総説	186
保護法益／特別法	
10 往来妨害罪（124条）	186
成立要件・刑罰／客 体／陸路の閉塞／往来の妨害	
11 往来危険罪（125条）	187
成立要件・刑罰／往来の危険を生じさせる方法／既遂と未遂	

12	電車転覆罪（126条）	189
	成立要件・刑罰／客 体／行 為	
13	往來危険電車転覆罪（127条）	190
	成立要件・刑罰／127条と126条3項の関係	
14	過失往來危険罪（129条）	190
	成立要件・刑罰／客 体／業務に従事する者／因果関係	
15	騒乱の罪	191
	騒乱罪（106条）の成立要件／共同意思／一地方／暴行の意義／刑罰の特色 ／多衆不解散罪（107条）	
16	薬物犯罪	193
	薬物犯罪の変遷と刑法の規定／あへん煙に関する罪（136～141条）／特別 法上の薬物犯罪	
17	飲料水に関する罪（142～147条）	195
	保護法益／人の飲料に供する浄水／汚 染	

第11章 偽造罪

1	偽造罪の歴史	197
2	通貨偽造罪（148条）	197
	成立要件・刑罰／行使の目的／偽造・変造	
3	外国通貨偽造罪（149条）	198
	成立要件・刑罰／行 使／外国通貨	
4	偽造通貨取得罪（150条）	199
	成立要件・刑罰／客 体／取 得	
5	取得後知情行使罪（152条）	199
	成立要件・刑罰／立法趣旨／詐欺罪との関係／違法な取得の場合	
6	通貨偽造準備罪（153条）	200
	成立要件・刑罰／行 為	
7	有価証券偽造罪（162条）	201
	趣 旨／成立要件・刑罰／有価証券／小切手の偽造・変造／偽造有価証券行 使罪（163条）	

8	文書偽造罪の意義	202
	保護法益／文書／有形偽造と無形偽造／偽造と変造	
9	公文書偽造罪（155条）	204
	成立要件・刑罰／公文書／偽造	
10	詔書偽造罪（154条）	205
	成立要件・刑罰	
11	虚偽公文書作成罪（156条）	205
	成立要件・刑罰／間接正犯／虚偽の文書	
12	公正証書原本不実記載罪（157条）	205
	成立要件・刑罰／客體	
13	偽造公文書行使罪（158条）	206
14	私文書偽造罪（159条）	206
	成立要件・刑罰／客體／偽造	
15	虚偽診断書作成罪（160条）	207
	成立要件・刑罰	
16	偽造私文書行使罪（161条）	207
17	印章偽造罪	208
	印章偽造罪が問われる場合／犯罪類型	
18	社会生活の感情を侵す罪	208
19	公然わいせつ罪（174条）	208
	成立要件・刑罰／公然／非犯罪化論	
20	わいせつ物頒布罪（175条）	209
	成立要件・刑罰／わいせつ／客體／行為	
21	性に関する安心感に関するその他の罪	210
22	賭博罪（185条）	210
	成立要件・刑罰／処罰理由／賭博／一時の娯楽に供する物	
23	常習賭博罪（186条1項）	211
	成立要件・刑罰／常習性／共犯	
24	賭博場開張図利罪（186条2項）	212
	成立要件・刑罰／開張	

25 富くじ発売罪 (187条)	212
成立要件・刑罰／富くじ	
26 礼拝所・墳墓に関する罪の保護法益	213
27 死体損壊罪 (190条)	213
成立要件・刑罰／行為／他罪との関係	

第12章 サイバー犯罪

1 サイバー犯罪	216
サイバー空間における犯罪／サイバー犯罪の種類	
2 コンピュータ・電磁的記録犯罪	217
電磁的記録の意義	
3 電磁的記録不正作出罪 (161条の2)	217
成立要件・刑罰／不正に作る	
4 電子計算機損壊等業務妨害罪 (234条の2)	218
成立要件・刑罰／虚偽情報の入力	
5 電子計算機使用詐欺罪 (246条の2)	218
成立要件・刑罰／財産上の利益	
6 支払用カード電磁的記録不正作出罪 (163条の2)	219
成立要件・刑罰／立法理由	
7 不正電磁的記録カード所持罪 (163条の3)	219
成立要件・刑罰／立法趣旨／所持	
8 支払い用カード電磁的記録不正作出準備罪 (163条の4)	220
成立要件・刑罰／電磁的記録の情報	
9 不正指令電磁的記録作成罪 (168条の2)	220
成立要件・刑罰／立法趣旨	
10 不正指令電磁的記録取得罪 (168条の3)	221
成立要件・刑罰	

第IV部 国家的法益に対する罪

第13章 公務執行妨害罪

1 公務の執行を妨害する罪の保護法益	225
存在理由	
2 公務執行妨害罪（95条1項）	225
成立要件・刑罰／職務行為の適法性／職務行為の適法性の要件／職務を執行するにあたり／暴行・脅迫	
3 職務強要罪（95条2項）	227
成立要件・刑罰／処分	
4 封印破棄罪（96条）	228
成立要件・刑罰／封印・差押えの表示／行為	
5 強制執行妨害目的財産損壊罪（96条の2）	228
成立要件・刑罰	
6 強制執行行為妨害罪（96条の3）	229
成立要件・刑罰	
7 強制執行関係売却妨害罪（96条の4）	229
成立要件・刑罰	
8 加重封印等破棄罪（96条の5）	229
成立要件・刑罰	
9 競売入札妨害罪（96条の6第1項）	229
成立要件・刑罰／公の競売・入札／偽計・威力	
10 談合罪（96条の6第2項）	230
成立要件・刑罰／犯罪となる談合	
11 刑事司法作用に対する犯罪	231
12 単純逃走罪（97条）	231
成立要件・刑罰／主体／未遂・既遂	
13 加重逃走罪（98条）	232
成立要件・刑罰／主体／手段	

14 被拘禁者奪取罪 (99条)	232
成立要件・刑罰／客 体	
15 逃走援助罪 (100条)	233
成立要件・刑罰	
16 看守者逃走援助罪 (101条)	233
成立要件・刑罰／不真正身分犯	
17 犯人蔵匿罪 (103条)	233
成立要件・刑罰／客 体／行 為／犯人による蔵匿・隠避の依頼／故 意	
18 証拠隠滅罪 (104条)	235
成立要件・刑罰／立法趣旨／証 拠／共犯者の証拠／捜査段階での虚偽供述 ／親族による特例 (105条)	
19 証人威迫罪 (105条の2)	236
成立要件・刑罰／面会の強請	
20 偽証罪 (169条)	236
成立要件・刑罰／主 体／虚偽の陳述／共 犯	
21 虚偽鑑定罪 (171条)	237
成立要件・刑罰	
22 虚偽告訴罪 (172条)	237
成立要件・刑罰／自己虚偽告訴	

第14章 賄 賂 罪

1 賄賂罪の基本	239
公務員犯罪／賄 賂／対価性と社交儀礼／職務に関し	
2 単純収賄罪 (197条1項前段)	240
成立要件・刑罰／收受・要求・約束	
3 受託収賄罪 (197条1項後段)	240
成立要件・刑罰／請 託／恐喝と収賄	
4 事前収賄罪 (197条2項)	241
成立要件・刑罰／公務員となった	
5 第三者供賄罪 (197条の2)	241

成立要件・刑罰／立法趣旨／第三者	
6 加重収賄罪（197条の3第1項・2項）	242
成立要件・刑罰／行 為	
7 事後収賄罪（197条の3第3項）	242
成立要件・刑罰／不正な行為	
8 あっせん収賄罪（197条の4）	243
成立要件・刑罰／あっせん	
9 贈賄罪（198条）	243
成立要件・刑罰／対向犯	
10 没収および追徴（197条の5）	244
趣 旨／追徴額の算定	
11 あっせん利得処罰法	244
趣 旨	
12 国家の存立を危うくする罪	245
国家的法益に対する罪	
13 内乱罪（77条）	245
趣 旨／集団犯罪と処罰の特色／内乱の予備・陰謀・幫助（78条・79条）	
14 外患誘致罪（81条）	246
成立要件・刑罰／その他の外患罪	
15 外国国章損壊罪（92条）	246
成立要件・刑罰／目的犯／客 体	
16 私戦予備・陰謀罪（93条）	247
成立要件・刑罰／行 為／国交に関するその他の罪	

事項索引

判例索引